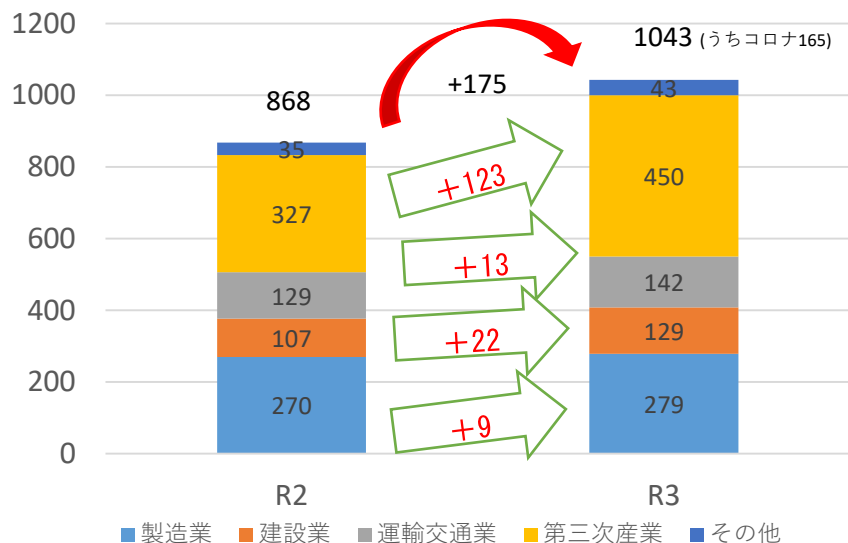
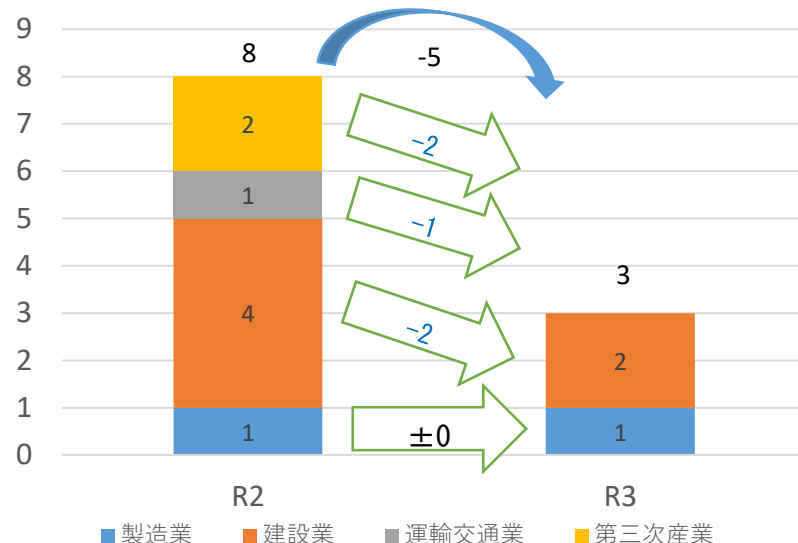


令和3年労働災害発生状況について（上期速報）

休業4日以上の死傷災害



死亡災害



出展：労働者死傷病報告（6月末速報値）。6月末速報は当該年の1月1日から6月30日までに発生した労働災害で労働基準監督署に報告があった速報値を、それぞれ集計したものを。

○ 死傷災害における新型コロナウイルス感染症以外の増加の主因としては、第三次産業と運輸交通業の大幅な増加（それぞれ前年同期比+11.3%、+9.3%）。

○ 第三次産業においては、転倒が24.7%（うち60歳以上は45.0%）、動作の反動・無理な動作（腰痛）が18.7%（うち60歳以上は23.5%）を占めている。

⇒エイジフレンドリーガイドラインに沿った対策や「転倒・腰痛予防！「いきいき健康体操」、転倒・腰痛防止用視聴覚教材の視聴を！

○ 運輸交通業においては、墜落・転落が32.4%、転倒によるものが19.0%（うち60歳以上は40.7%）、動作の反動・無理な動作によるものが17.6%を占めている。

⇒手すりをつかんでの昇降、トラックのステップの利用、エイジフレンドリーガイドラインに沿った対策や「転倒・腰痛予防！「いきいき健康体操」、転倒・腰痛防止用動画教材の視聴を！

○ 死亡災害は、昨年多発していた墜落・転落が減少した。

⇒今後も「はしごを使う前に/脚立を使う前に」のチェックリスト等の活用を！